

第5学年 家庭科年間計画 計60時間

	被服	食物	生活
1 学期 22	2. トライトライ (5) 布も変身 (6) 楽しい小物を作ろう	2. トライトライ (1) 野菜変身 (2) 野菜の簡単な調理をしてみよう	1. 生活ウォッチング (1) 何をしているかな (2) 何を食べているかな (3) どんな時うれしい 2. トライトライ (3) 私の部屋変身 (4) 片づけ名人
2 学期 24	2. これができればパート2 (1) 布ウォッチング (2) ミシンを動かそう (3) 作ってみよう	1. これができればパート1 (2) 毎日の食事 (3) ご飯とみそ汁に挑戦 (4) 食卓を整えよう	1. これができればパート1 (1) 暑いときどうする
3 学期 14	2. ワンモアチャレンジ	1. 健康ライフ (1) 毎日食べているもの	1. 健康ライフ (2) クリーン作戦

1 学期 [生活から学ぼう] 22 時間

	単元名	単元目標	主な学習活動と内容	留意点	準備物	資料
四月 ②	1. 生活ウォッチング	○家庭科を学習する目的や内容・方法について理解する。 ○家庭には生活を成り立たせる多くの仕事や役割があることに気づく。 ○家庭の仕事について家族の一員という立場を自覚し、自分の関わり方を見直す。 ○家族が協力して生活する大切さを理解し、自分でできる仕事を見つけ、実践しようとする意欲を持つ。	一朝起きてから夜寝るまで一 (6)			
五月 ⑦		(1) 何をしているかな ・朝起きてから夜寝るまでの生活を振り返る。 ・一日の仕事の中で、自分がしている仕事を発表する。 (2) 何を食べているかな ・食事調べをし、自分はいつものようなものを食べているのか調べる。 ・食事作りに必要な仕事や、だれがやっているか調べる。 (3) どんな時うれしい ・自分が家族のために出来ることや自分の役割を考え、実行計画を立てる。 ・家庭生活上で家族がどのように協力しているか話し合う。		・自分の生活が思い出せるようにする。 ・家族構成や就業状況に十分に配慮する。 ・食事作りにはたくさんの仕事が必要であることに気づく。 ・色々な食品を調理していることに気づく。 ・生活の場である家庭と、心の居場所である家庭の持つ役割や大切さに気付く。 ・反省を生かした実行表を作成し、家庭科便りなどで啓発を図ったり、励ましの言葉をかけたりして、継続して実践できるように配慮する。(実践計画表)		
六月 ⑦	2. トライトライ (16)	○毎日の食べ物は食品を調理して食べられるようにしていることに気づき、調理について考える。 ○調理器具の安全で衛生的な扱い方や使い方を知り、野菜サラダの作り方を調べて、くふうして作る。 ○健康的で気持ちの良い生活をするために、整理整頓、かたづけが自分なりに工夫できる。 ○玉結び、玉どめ、ポタンつけ、並みぬいなどができる。 ○身近にある材料を利用して、小物を作る喜びや生活に役立てる楽しさを味わう。				
七月 ⑥		(1) 野菜変身 ・野菜を食べると体によい理由を話し合う。 ・生で食べられる野菜の種類と含まれる栄養素を調べる。 ・家庭でよく食べる野菜サラダの材料や作り方、盛りつけについてまとめる。 (2) 野菜のかんたんな調理をしてみよう ・いろいろな調理器具の正しく衛生的な取り扱い方を知り、包丁やまな板の安全な使い方を練習する。 ・安全で、衛生的に実習できるようにする。 ・実習を生かし、家庭でも実践してみる。 (3) 私の部屋変身 ・健康的で気持ちのよい生活をするためには、どのようにする必要があるか話し合う。 ・自分の生活の場に目を向けて、整理整頓の必要性を理解する。 ・工夫した整理整頓の仕方を発表する。		・ビデオ「包丁を使って」 「ビタミンCを大切に」 ・家庭で野菜をどのように調理しているか考えさせ食生活に対する関心を深める。 ・食品に含まれる栄養素の種類や働きを理解させ、好き嫌いをなく食べようとする態度を育てるようにする。 ・包丁、まな板の正しい取り扱い方を理解させ、衛生的で安全な使い方を身につけさせる。 ・サラダに適した切り方(千切り、輪切りくし形切りなど)を考えさせる。 ・生食させるので、衛生面に留意させる。 ・計画通りに調理することができたか反省し、今後の実習や家庭での調理に役立てるようにさせる。 ・自分の生活の場に目を向けて、整理整頓の必要性がわかる資料を提示する。		